

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成26年 5月12日に不適合管理委員会で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	復水浄化系復水ろ過装置保持ポンプ(L)出口圧力計元弁において、弁が開状態で固着していることが認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	
2	2号機	換気空調系タービン建屋オペフロ給気処理装置入口外気温度計において、指示値のダウンスケール(目盛板下限値未満)が認められたため、当該温度計を点検・修理。	GⅢ	
3	4号機	非常用ガス処理系スペースヒーターファン(B2)において、運転時に過負荷警報発生とともに機器の停止が認められたため、原因調査。	GⅢ	
4	4号機	補機冷却海水系原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器貝殻除去装置(C)出口弁において、弁の動作不良(全開から閉操作時開度60%程度で閉操作できず)が認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	